

灰塚ダムの概要

灰塚ダムは、江の川水系上下川の広島県三次市三良坂町仁賀地先に建設した重力式コンクリートダムです。

洪水調節、既得取水の安定化、河川環境の保全及び水道用水の供給を目的として、平成19年4月より本格的な管理に入っています。



貯水池全景

ダ ム		貯 水 池	
位 置	左岸 広島県三次市三良坂町仁賀地先	集水面積	217km ²
	右岸 //	湛水面積	3.54km ²
型 式	重力式コンクリートダム	総貯水容量	52,100,000m ³
堤 高	50.0m	有効貯水容量	47,700,000m ³
堤 頂 長	196.6m	平常時最高貯水位 (常時満水位)	EL. 231.2m
堤 体 積	約164,000m ³	洪水時最高水位 (サーチャージ水位)	EL. 247.3m
非越流部標高	EL. 251.0m		
放 流 設 備			
	常用洪水吐(オフィス)	2門	
	// (自由越流)	1門	
	非常用洪水吐き(自由越流)	1門	
	選択取水・利水放流設備	1門	
	環境用水放流設備	2門	



貯水池容量配分

灰塚ダムの目的

洪水調節

灰塚ダムは、ダム地点における計画高水流量1,150m³/sのうち750m³/sの洪水調節を行い、江の川上流部及び馬洗川の被害を軽減します。

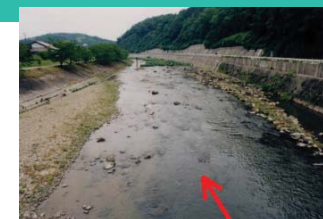
既得取水の安定化、河川環境の保全

ダム地点より下流の上下川、馬洗川、江の川上流における取水の安定化及び河川環境の保全に必要な流量を確保します。

上下川計納橋下流



洪水時



平常時

馬洗川八次頭首工



洪水時



平常時

水道用水の供給

三次市、庄原市の水道用水として、新たに三次市に対して日量最大10,000m³(0.116m³/s)、庄原市に対して日量最大5,000m³(0.058m³/s)の取水を可能とします。